

アドエア®エアゾールの吸入方法



キャップをはずし、よく振ってから



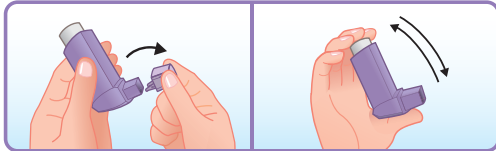
新しい吸入器を初めて使用するとき

初めて使用するときは、アダプターについているキャップの両端をつまんではずします*。ポンベの中の薬が均一にまじりあうようによく振り、カウンターの表示が“120”になるまでポンベを押して4回空噴霧してから使用してください。

*使いはじめはキャップがかたく、取りはずしにくい場合があります。

●製造時の噴霧検査により、成分が吸入口内側にわずかに付着している場合があります。品質に影響はありません。

1



アダプターについているキャップの両端をつまんではずします*。ポンベの中の薬が均一にまじりあうようによく振ってください。なお、1週間もしくはそれ以上使用しなかった場合は、ポンベを押して2回空噴霧してから使用してください。

4



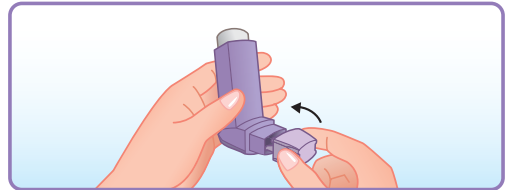
口から吸入口を離し、そのまま3～4秒程度息を止め、その後ゆっくりと静かに息をはき、元の呼吸に戻してください。

2



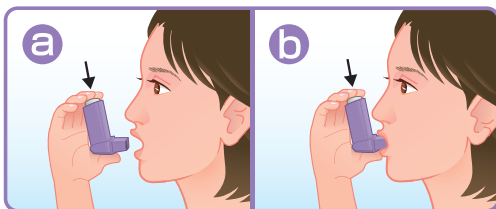
無理をしない程度に息をはき出した後、舌を下げ、のどを広げた状態にしてください。

5



使用後は、アダプターにキャップをつけてください。医師の指示によりアドエア エアゾールをもう1回吸入する場合は、1～4の操作を繰り返してください。

3

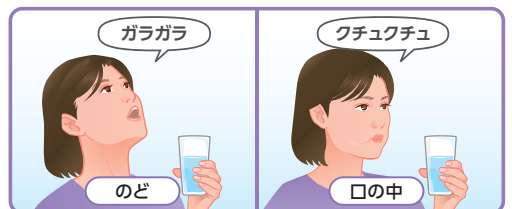


図aまたは図bのように息をゆっくり吸い込みながらポンベの底を強く1回押しして吸入してください。図a吸入口をくわえないで口より約4cm離して吸入します。

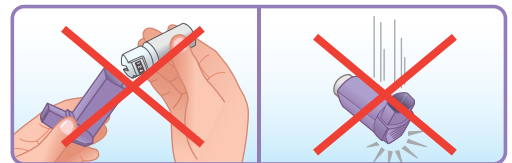
図b吸入口を唇で軽くくわえて吸入します。または、歯で軽くくわえて吸入します。

aまたはbのいずれの方法で吸入するかは先生の指示に従ってください。また、うまく吸入できない場合は先生に相談してください。

6



吸入後は、のどや口の中に残っている薬を洗い流すために必ずうがいをしてください。



内側のポンベはアダプターからはずさないでください。また、本吸入器は、落とすとカウンターの数字が変動する場合がありますので、取扱いには十分気をつけてください。

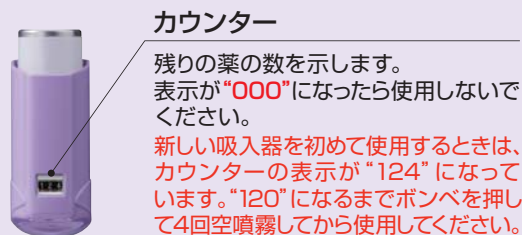
■ 吸入用補助器具（スプレー）を使用する場合は、吸入用補助器具に添付されている使用説明書をご参照ください。

アドエア® エアゾールをご使用になる方へ

<横から見た図>



<うしろから見た図>



- アドエア エアゾールは、120回の定量噴霧が可能です。新しい吸入器を初めて使用するときは、カウンターの表示が“124”になっています。“120”になるまでポンベを押し4回空噴霧してから使用してください。
- 本剤を吸入している間は、主治医の指示がない限りフルタイドおよびセレベントを吸入しないでください（同じ薬剤が含まれています）。

用法・用量

主治医から指示された用法・用量に従ってください。

1回 吸入／1日 回
[朝(吸入)・就寝前(吸入)]

エアゾールの保管

- 1) 内側のボンベはアダプターからはずさないでください。
- 2) 本吸入器は、落とすとカウンターの数字が変動する場合がありますので、取扱いには十分気をつけてください。
- 3) 噴霧口のつまりを避けるため、少なくとも週1回以上アダプターの吸入口の外側と内側を乾いた布やティッシュペーパーでよく拭き、清潔に保管してください。
- 4) ボンベは絶対に濡らさないでください(噴霧口が詰まる原因となります)。
- 5) 30℃以上の場所に保管しないでください。
- 6) ボンベは火中に投入しないでください。
- 7) 使用後は、地方自治体により定められたボンベの廃棄処理法に従ってください。
- 8) ボンベに穴を開けるときは空にしてから開けてください。

喘息患者さん向け情報サイト

Zensoku.jp

喘息治療の最新情報をご紹介します。
ぜひ、アクセスを!



患者さん向けCOPD(慢性閉塞性肺疾患)総合情報サイト

copd-gooddays.jp

慢性気管支炎、肺気腫を含むCOPDの
総合情報サイトです。



ぜんそく治療を応援するお役立ちアプリ

(iPhone専用)

ぜんそくアプリ

App Storeからダウンロード(無料)



パソコン、携帯電話から動画による吸入法などもご覧いただけます。

▶ <http://kusurigsk.jp/AAA/>

2次元コードが読み取れない場合は、
インターネットに上記アドレスを直接ご入力ください。



アドエア エアゾールの使い方のお問い合わせは

カスタマー・ケア・センター

TEL: 0120-562-306

(9:00~18:00/土日祝日および当社休業日を除く)